

粒状緩効性肥料

マグアンプ®II 速効き 微量元素入り

N P K Mg
 ⑧-②⑦-⑧-⑧+微量元素入り
 (速効+緩効性…長期持続肥料)
 20kg入り

■特長

- 施用後すぐに効果のある速効性成分と、植物の根から出る有機酸により、植物が必要とする肥料分がゆっくり溶け出す緩効性成分を、バランスよく配合した粒状肥料です。
- 肥料焼けの心配が少ない肥料ですので、肥料サイズによって鉢花、観葉植物などの鉢物生産、花壇苗・野菜苗などのポット生産、プラグ育苗、果樹・樹木苗、花壇植栽など、幅広くご使用いただけます。
- 窒素成分として、アンモニア性窒素に加えて、硝酸性窒素及び尿素性窒素を配合しています。特に硝酸性窒素の働きにより、植物の初期生育が促進されます。
- 植物の健全な生育に欠かせない各種微量元素(Mg、Mn、B、Fe、Cu、Zn、Mo、Ca)を配合しており、生育時の様々な機能(代謝、炭酸同化、開花、花色、葉色など)を向上させます。
- ひとつの粒に全ての肥料成分が含まれる肥料(ホモジーニアスタイプ)であり、一粒一粒が同じ肥料です。このため複数混合肥料(バルクブレンドタイプ)に比べて粒ごとのばらつきはありません。
- 肥料成分の溶出は、土壌水分や温度の影響を受けにくいので、雨や灌水による肥料成分の流亡が少なく植物の吸収利用率が高い肥料です。
- 蒸気消毒前に、用土に混合しても化学変化を起こす心配はほとんどありません。



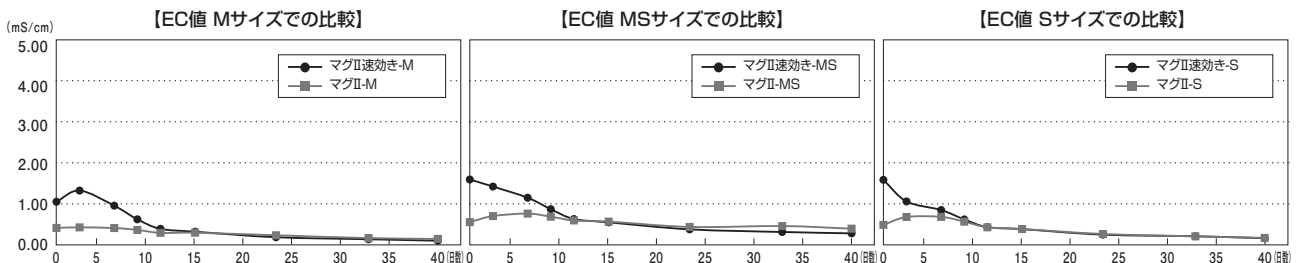
※粒写真は実物大です。

■サイズ・肥効期間・成分(%)

サイズ	肥効期間	日本肥料登録保証値										保証票記載値				分析値
		窒素 全量	内アンモニア性 窒素	硝酸性 窒素	＜溶性 リン酸	内水溶性 リン酸	＜溶性 カリ	内水溶性 カリ	＜溶性 苦土	内水溶性 苦土	＜溶性 ホウ素	鉄 Fe	銅 Cu	亜鉛 Zn	モリブデン Mo	カルシウム CaO
Mサイズ(約3mm)	約5~6ヵ月	8.0	3.3	1.0	20.0	3.0	8.0	7.0	8.0	0.05	0.05	1.0	0.03	0.03	0.004	7.0
MSサイズ(約2mm)	約2~3ヵ月															
Sサイズ(約1mm)	約1~1.5ヵ月															

※ピート単用土などでは、一般の用土と比較し、やや保肥力が小さいので肥効期間が多少短くなる場合があります。

※肥効期間は、用土や栽培方法により異なりますので、一つの目安とお考えください。



■配合土=調整ピート:バーライト(1:1) 施肥量:3.0g/ℓ

■施肥方法・施肥量

- 土に混合し元肥として使用。
 - 土の表面に置肥として使用。
- 置肥として使用する場合は、混合時と比べると、肥料成分の溶出が緩やかになります。
 ※底面吸水栽培には、Mサイズをおすすめいたします。

使用用途	種類	施肥方法	標準量
花壇苗生産	M・MS・S	元肥として用土に混合します。	M・MS・S 1~3g/用土1ℓ
野菜苗生産	MS・S	元肥として用土に混合します。	MS・S 2~3g/用土1ℓ
鉢花	M・MS	元肥として用土に混合します。	M・MS 1~3g/用土1ℓ
観葉植物	M・MS	元肥として用土に混合します。	M・MS 1~3g/用土1ℓ
果樹苗・樹木苗	M・MS	元肥として用土に混合します。	M・MS 2~3g/用土1ℓ
プラグ苗(花苗)	MS・S	元肥として播種用土に混合します。	MS・S 1~1.5g/用土1ℓ
プラグ苗(野菜苗)	MS・S	元肥として播種用土に混合します。	MS・S 1.5~3g/用土1ℓ
植栽緑化(花壇苗植付け)	M・MS	元肥として用土に混合します(約10cmの深さにすぎ込む)	500g~1.0kg/3.3㎡ 芝には張り芝・播種前に元肥として施肥
植栽緑化(芝生追肥)	S	芝生の上に均一にばらまきます。	150g/3.3㎡施肥後すぐに水やりをしてください。

※マグアンプIIに比べて初期の肥効を上げていますので、山野草など肥料に敏感な植物への、ご使用はお控えください。

※施肥量は植物の種類、生育状態、気象条件、用土、灌水方法などにより異なりますので、一つの目安とお考え下さい。

※施肥にあたっては、一度お試しの上、施肥量をお決め下さい。

※酸性用土(pH5以下)では、溶出量がやや多くなりますので、標準量の1/2の量を施肥してください。

※ピート単用土などでは、初期溶出量がやや多くなりますので、標準量の2/3~1/2の量を施肥してください。

●施肥方法、施肥量の詳細につきましては、当社までお問い合わせください。